

中京大学体育研究所 2011年度 第1回 定例研究会

- 日時 2011年4月28日（木）17時00分～
（講演 約60分、質疑応答 約10分）
- 会場 中京大学豊田キャンパス 14号館2階大会議室

講師 ロバート オオハシ氏（Performance in Motion Rehabilitation, Inc. 代表取締役）

テーマ 「Enhancing the Movement System」

■ 内容

理学療法士は、マッサージや電気などを用いる物理療法と、筋力の増加や機能訓練などの運動療法とを組み合わせることで運動障害の回復や改善をはかるのが一般的である。しかし近年アメリカでは運動障害の予防やパフォーマンス向上という分野においても理学療法士が深く関わるようになってきており、アスリートに対する理学療法士の関わり方に変化がみられる。

この度は、室伏広治選手の専属理学療法士であり、アメリカ4大スポーツにおけるトップアスリートのパフォーマンス向上に携わってきたロバートオオハシ氏をお迎えし、最先端の運動療法と氏の経験から、怪我をしない身体づくり、およびパフォーマンス向上のための方法論についてご講演いただく。

■ 講師プロフィール

ロバート オオハシ 全米でトップレベルとされる教育機関のひとつワシントン大学(WUSTL)にて博士号(理学療法)を取得。2004年からカリフォルニア州のCalifornia Rehabilitation and Sports Therapyにおいて理学療法士として勤務。その後2009年よりイリノイ州のAthletes' Performanceにおいて、NBA、NHL、MLB、NFL、MLSなどのトップアスリートのためにPerformance Physical Therapy Managerとして数多くの臨床を行う。現在はイリノイ州のシカゴにPerformance in Motion Rehabilitation, Inc.を設立し、トップアスリートやプロ選手のための理学療法士として活躍している。American Dry Needling 学会員、Functional Movement Screenスペシャリストなど。

問い合わせ： 中京大学体育研究所

〒470-0393

愛知県豊田市貝津町床立101

Tel & FAX: 0565-46-1271(直通) 内線3605